

議事Ⅲ（令和2年度活動計画）

1 活動方針

スローガン「未来を見据え しまねの子供たちのために」

急激な社会変化の中でも、未来の創り手となるために必要な知識や力を子供たちが確実に備えることのできる学校教育を実現することをめざす「新学習指導要領」の全面実施の年となった。各校では「新学習指導要領」の基本的な考えの浸透と、それに伴う取組が推進されているところである。具体としては、「社会に開かれた教育課程」の具体化、知識の理解の質を高め、資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」の実現、各校での「カリキュラム・マネジメントの確立」などがさらに進められ充実が図られている。

また、この3月には今後5年間の島根県教育の基本理念や施策の方向性を示す「しまね教育魅力化ビジョン」が策定され、「ふるさと島根を学びの原点に 未来にはばたく 心豊かな人づくり」を基本理念とし、「育成したい人間像」と「育成したい力」も示された。

子供たちの未来のあるべき姿を志向した「新学習指導要領」や「しまね教育魅力化ビジョン」のスタートの年、我々、校長も子供たちの未来をしっかりと見据え、子供たちにとってどんな力をつけることが必要かを見定めた上で、学校経営ビジョンを構築し実践していかなければならない。加えて、「島根県小学校長会教育研究大会安来大会」を今年度開催するとともに、令和4年に開催される「全国連合小学校長会研究協議会島根大会」の準備を進めていくことは、子供たちの未来を見据える上での好機として捉えたい。

本県小学校長会は真摯に、そして地道に研究と実践を重ねるとともに教育条件の整備に努めてきた。今年度も197名の会員がそれぞれの個性や得意な分野を生かしながら「しまねの子供たちのために」その力を集結させ、子供たちの未来、島根の教育の未来に目を向けた活動を推進していきたい。

新型コロナウイルス感染症への対応に教育現場も混乱している中でスタートをきった今年度ではあるが、こういった難局を乗り越えるためにも「未来を見据え しまねの子供たちのために」のスローガンのもと、会員相互の協働と一層の協力をお願いしたい。

2 活動の基盤

- (1) 島根の小学校教育の充実と校長会の活性化のために、会員相互のコミュニケーションを大切に活動内容を創意工夫する。
- (2) 本会は、焦点化とスリム化の視点で平成27年度より理事会の回数減や予算等の見直しを行い、具体的に実行している。今年度もこの方針を継続し、更に検討を重ねていく。
- (3) 全国連合小学校長会の活動方針や島根県教育委員会の施策「しまね教育魅力化ビジョン」を踏まえ、その施策等について会員相互の意見を交換し合う場を大切にする。
- (4) 今年度は「島根県小学校長会教育研究大会安来大会」が安来市で、令和4年には「全国連合小学校長会研究協議会島根大会」が島根県で開催される。これらの研究大会を視野に入れて会員相互の意識の高揚を図るとともに、その運営についても準備を進める。

3 活動の重点

- (1) 新しい時代の要請に応える学校経営の充実
- (2) 教職員の資質の向上と校長としての職能を高める研修の充実
- (3) 関係機関・団体と連携した「しまね教育魅力化ビジョン」実現への取組
- (4) 島根県教育の発展を目指す教育条件の整備・充実
- (5) 会員への情報提供と所属意識を高める広報活動

4 事業内容

- (1) 活動の具現化、事業の推進を図るための会議の開催、関係団体の会議へ出席する。
 - ① 理事・評議委員会（1回）、理事会（3回）、常任理事会（1回）を開催する
※新型コロナウイルス感染症への対応により変更する場合あり
 - ② 理事会は、総務、調査研究、対策、広報の4部会を構成して事業を推進する
 - ③ 第3回理事会の中で、県教育委員会との意見交換会を実施する
 - ④ 県の各審議会等に関係団体として参加し、小学校教育の立場から意見を反映させるとともにその目的達成に寄与する
- (2) 学校経営に関する諸課題を究明し、本県小学校教育の振興と校長としての職能向上のために、安来市小学校長会と連携を深めながら研究大会を開催する。
 - 第62回島根県小学校長会教育研究大会安来大会
- (3) 本県教育の充実を図るため、小・中学校が合同して教育条件改善対策委員会を組織し、関係機関と連携を密にしながら教育条件の改善・充実に努める。
- (4) 本会の諸活動を記録し、会員の研修と連携を目的とした「校長樹林」（年1回）「校長会報」（年3回）を発行する。また、HPを通して諸活動の広報にあたる。
- (5) 教育計画や教育活動の記録等、日々の教育実践の効率化を図るため、「教育記録」の編集を行い、定期的に改訂していく。

5 全国連合小学校長会、中国地区小学校長会との連携

- (1) 全国連合小学校長会と連携して教育課題を究明し、課題解決にあたる。
 - ① 総会や理事会および各種委員会や担当者会に参加し、全連小との連携を推進する
 - ② 「小学校時報」を購読するとともに、教育研究シリーズの購読を促進し自己研鑽を深める
全連小の考え方や新しい教育情報や教育改革の動向、全国の校長会の活動を迅速に伝える「全連小速報」を活用し、学校経営に生かす
 - ③ 全連小と連携し、陳情・要望活動・実態調査活動を行う
 - ④ 令和4年の「第75回全国連合小学校長会研究協議会島根大会」の開催に向けた準備を全国連合小学校長会と連携しながら進め、大会運営やスケジュール等の計画を段階的に作成していく
- (2) 中国地区小学校長会と連携し教育課題を究明し、課題解決にあたる。
 - ① 理事会・連絡協議会（1回）、理事会（2回）に参加し、連絡調整を図る
 - ② 令和4年の「第69回中国地区小学校長会教育研究大会島根大会」の開催に向けた準備を中国地区小学校長会と連携しながら進め、大会運営やスケジュール等の計画を段階的に作成していく

令和2年度 島根県小学校長会事業計画

2020/4/10

I 県・中国地区・全連小

区分	会合名・大会等	期 日		参加者	場所 (会場は変更の 可能性あり)	備考
		令和2年度(案)	平成31年・令和元年度			
1 島根県	第1回理事会・評議委員会	令和2年 4月22日(水) 10:00~16:00	平成31年 4月25日(木) 10:00~16:00	会長・副会長,市郡評議員, 市郡理事,幹事	紙面開催	前会長・副会長へ 感謝状贈呈
2 全連小	第235回理事会	令和2年 5月26日(火)	令和元年 5月21日(火)	全国理事(会長,副会長1)	紙面開催	
3 全連小	第72回総会	令和2年 5月27日(水)	令和元年 5月22日(水)	全国理事(会長,副会長1), 副会長2,事務局長	紙面開催	
4 全連小	事務担当者連絡協議会	令和2年 6月 3日(水)	令和元年 6月 3日(月)	事務局員	東京 KKRホテル	
5 全連小	合同部会・合同委員会	令和2年 6月 9日(火)	令和元年 6月 7日(金)	施設整備委員会 特別支援教育委員会	東京 KKRホテル	
6 島根県	第2回理事会	令和2年 6月19日(金) 10:00~16:00	令和元年 6月21日(金) 10:00~16:00	会長・副会長,市郡理事, 幹事	サンプラ -	
7 全連小	広報担当者連絡協議会	令和2年 7月 1日(水)	令和元年 7月 3日(火)	広報担当者	東京 KKRホテル	
8 全連小	第1回小学校長連絡協議会	令和2年 7月 9日(木) ~ 10日(金)	令和元年 7月 8日(月) ~ 9日(火)	会長	東京 KKRホテル	
9 島根県	第1回常任理事会	令和2年 7月21日(火) 13:30~16:00	令和元年 7月23日(火) 13:30~16:00	会長・副会長,常任理事, 幹事	タウンプラザ 中会議室	
10 中国地区	中国地区小学校長会 第1回理事会	令和2年 7月31日(金)	令和元年 7月26日(金)	会長,副会長,幹事	山口市	懇親会予定
11 島根県	第3回理事会 「県教委との意見交換会」	令和2年 8月6日(木)・ 7日(金) 10:00~翌 12:00	令和元年 8月21日(水)・ 22日(木) 10:00~翌 12:00	県教委,会長・副会長, 市郡理事,幹事	サンプラ -	「県教委との 懇親会」予定
12 島根県	島根県小学校長会教育研究 大会安来大会	令和2年10月 2日(金)	令和元年10月 4日(金)	全会員	安来市	
13 全連小	対策・調査研究担当者 連絡協議会	令和2年10月 7日(水)	令和元年10月 2日(水)	対策・調査研究担当者	福岡 リーセントホテル	
14 全連小	第236回理事会	令和2年10月28日(水)	令和元年10月16日(水)	全国理事(会長,副会長1)	京都 京都市勧業	
15 全連小	第72回全国連合小学校長 会研究協議会 京都大会	令和2年10月29日(木) ~ 30日(金)	令和元年10月17日(木) ~ 18日(金)	会員25名	京都 京都市勧業	
16 中国地区	中国地区小学校長会 第2回理事会	令和2年11月12日(木)	令和元年11月 7日(木)	会長,副会長,中国理事,幹 事数名,事務局員	山口市	懇親会予定
17 中国地区	第67回中国地区小学校長会 教育研究大会山口大会	令和2年11月13日(金)	令和元年11月 8日(金)	会員60名	山口市	
18 全連小	全連小大会事前打合せ	令和3年 1月29日(金)	令和元年 1月24日(金)	会長,幹事1	京都	
19 中国地区	中国地区小学校長会 第3回理事会	令和3年 2月 5日(金)	令和2年 2月 7日(金)	会長,副会長,中国理事,幹 事数名,事務局員	山口市	懇親会予定
20 全連小	第237回理事会	令和3年 2月18日(木) ~19日(金)	令和2年 2月13日(木) ~ 14日(金)	全国理事(会長,副会長1)	東京	
21 島根県	第4回理事会	令和3年 3月 5日(金) 10:00~16:00	令和2年 2月21日(金) 10:00~16:00	会長・副会長,市郡理事, 幹事	未定	懇親会予定
22 島根県	監査会	令和3年 3月30日(火) 12:00~15:00	令和2年 3月30日(月) 12:00~15:00	監事,会長,事務局長,次長, 事務局員	島根県 教育会館	

II 事務局会

区分	会合名等	令和2年度(案)	平成31年・令和元年度	時 間	場 所	備考
1 事務局	第1回事務局会	令和2年 4月10日(金)	平成31年 4月11日(木)	9:30~12:00	教育会館	
2 事務局	第2回事務局会	令和2年 4月17日(金)	平成31年 4月19日(金)	9:30~12:00	教育会館	
3 事務局	第3回事務局会	令和2年 6月 4日(木)	令和元年 5月29日(水)	9:30~12:00	教育会館	
4 事務局	第4回事務局会	令和2年 7月 1日(水)	令和元年 7月 3日(水)	9:30~12:00	教育会館	
5 事務局	第5回事務局会	令和2年11月 6日(金)	令和元年11月 6日(水)	9:30~12:00	教育会館	
6 事務局	第6回事務局会	令和3年 1月13日(水)	令和2年 1月10日(金)	10:00~14:00	教育会館	昼食あり

令和2年度 島根県小学校長会 一般会計 予算書

収 入 総 額 6,894,305 円

支 出 総 額 6,894,305 円

差 引 残 額 0 円

令和2年4月26日現在

収 入 の 部

単位 円

項 目	R2予算	R1予算	増 減	摘 要
I 負担金	5,516,000	5,516,000	0	学校割 28,000×197名
II 研究助成金	135,000	135,000	0	県教研から13.5万
III 繰越金	1,242,805	1,571,600	△ 328,795	R1年度会計から
IV 寄付金	100	100	0	
V 雑収入	400	300	100	預金利息
合 計	6,894,305	7,223,000	△ 328,695	

支 出 の 部

項 目	R2予算	R1予算	増 減	摘 要
I 事務局費	960,000	810,000	150,000	
1. 消耗品費	102,000	100,000	2,000	用紙等事務用品
2. 備品費	176,000	50,000	126,000	パソコン
3. 印刷費	72,000	70,000	2,000	コピー保守料等
4. 通信運搬費	190,000	185,000	5,000	郵券、電話料、ファクシミリ代、インターネット使用料
5. 使用賃借料	400,000	385,000	15,000	事務室・倉庫・家賃および共益費、駐車場使用料、電気料
6. 雑費	20,000	20,000	0	
II 事業費	4,073,000	4,011,000	62,000	
1. 理事評議会会費	900,000	900,000	0	理事評議会1、理事会3、常任理事会1(交通費・室料等) 8月理事会の交通費は各校負担へ(H29年度第1回理事評議会決定)
2. 幹事会費	135,000	130,000	5,000	会場費、交通費、事務連絡費
3. 監査会費	42,000	40,000	2,000	会場費、交通費
4. 全国理事・委員会費	210,000	200,000	10,000	理事会、会長会、2委員会、広報担当者会他
5. 中国理事会費	400,000	360,000	40,000	交通費等(山口3回)
6. 中国・全国校長大会費	257,000	257,000	0	参加費補助 全国大会(@4000×20名)、中国大会(@3000×59名)
7. 県校長大会費	450,000	450,000	0	研究大会費(安来37万)、来年度研究大会準備費(飯石3万)他
8. 調査研究費	80,000	100,000	△ 20,000	発表補助 全国(3万×1)中国(2万×2)、全連小調査費等
9. 広報費	920,000	900,000	20,000	会報(3回)、校長樹林等編集費・印刷費等
10. HP管理委託費	155,000	150,000	5,000	HP年間更新(10回程度)、サーバー管理等
11. 専門委員会費	394,000	394,000	0	対策委員会委託費 2,000×197名
12. 特別委員会費	30,000	30,000	0	教育記録編集委員会・HP編集委員会
13. 全国・中国大会運営費	100,000	100,000	0	令和4年度全連小島根大会(松江市)のための連絡調整
III 負担金	1,339,600	1,339,600	0	
1. 全連小負担金	1,280,500	1,280,500	0	6,500×197名
2. 中国負担金	59,100	59,100	0	300×197名
IV 積立金	400,000	400,000	0	全連小島根大会用積立
V 雑費	30,000	30,000	0	負担金・基金・参加費等振込手数料負担分
VI 予備費	91,705	632,400	△ 540,695	
合 計	6,894,305	7,223,000	△ 328,695	

令和2年度 島根県小学校長会 特別会計 予算書

収入総額 2,402,000 円
 支出総額 2,402,000 円
 差引残額 0 円

令和2年4月26日現在
単位 円

収入の部

項 目	R2予算	R1予算	増 減	摘 要
I 負担金	1,970,000	1,970,000	0	10,000×197名
II 繰越金	152,131	287,386	△ 135,255	R1年度会計から
III 寄付金	100	100	0	
IV 雑収入	279,769	199,514	80,255	預金利息、教育記録編集費、果実会計より
合 計	2,402,000	2,457,000	△ 55,000	

支出の部

項 目	R2予算	R1予算	増 減	摘 要
I 事務員費	2,060,000	2,060,000	0	
1. 給料	1,260,000	1,260,000	0	105000×12ヶ月
2. 手当	480,000	480,000	0	賞与4ヵ月、通勤手当5,000×12ヶ月
3. 社会保険料	320,000	320,000	0	労災・健康・厚生年金拠出金・健康診断料
II 厚生費	270,000	325,000	△ 55,000	
1. 慶弔見舞金	40,000	40,000	0	見舞・香典等
2. 退職記念品料	50,000	105,000	△ 55,000	R1年度末予定者25名分(感謝状浄書料、送料等)
3. 会議費	180,000	180,000	0	理事会・常任委員会・幹事会等
III 渉外費	30,000	30,000	0	
IV 雑費	30,000	30,000	0	
V 予備費	12,000	12,000	0	
合 計	2,402,000	2,457,000	△ 55,000	

令和2年度 島根県小学校長会 負担金基礎資料

R2.4.1現在

市郡	基礎数		一般会計負担金		特別会計負担金	総計
	専任校数	学校割	一般会計負担金	学校割		
松江市	33		924,000		330,000	1,254,000
安来市	17		476,000		170,000	646,000
出雲市	34		952,000		340,000	1,292,000
雲南市	15		420,000		150,000	570,000
仁多郡	10		280,000		100,000	380,000
飯石郡	4		112,000		40,000	152,000
浜田市	16		448,000		160,000	608,000
大田市	16		448,000		160,000	608,000
江津市	7		196,000		70,000	266,000
邑智郡	11		308,000		110,000	418,000
益田市	15		420,000		150,000	570,000
鹿足郡	9		252,000		90,000	342,000
隠岐郡	10		280,000		100,000	380,000
計	197		5,516,000		1,970,000	7,486,000
一般会計 (学校割)			28,000円		特別会計	10,000円

※義務教育学校、小中一貫校(校長1名配置)の取り扱いについて
 負担金(一般会計、特別会計、臨時会費等)は所属する籍の校長会へ納付する。
 【令和2年度:3校⇒松江市:八束学園、大田市:北三瓶、隠岐郡:知夫小中】

島根県小学校長会 負担金の経緯

年度	一般会計負担金		特別会計負担金	臨時会費	備考
	学校割	学級割			
昭和53	9,000	400	9,000 5,000		兼務（一般4,000）（特別4,000）
54	10,000	400	9,000 5,000	教振 1,000	兼務（一般4,500）（特別4,000）
55	13,000 (教振2,000)	500	9,000 5,000		兼務（一般5,000）（特別4,000）
56	16,000 (教振3,000)	500	9,000 5,000		兼務（一般4,000）（特別4,000）
57	16,000 (教振3,000)	500	9,000 5,000		兼務（一般4,000）（特別4,000）
58	16,800 (教振3,000)	500	9,000 5,000		兼務（一般5,800）特別（4,000） 全連小800UP
59	17,800 (教振3,000)	500	9,000 5,000		兼務（一般6,800）（特別4,000）
60	21,000 (教振3,000)		8,500 5,000		法例外負担金の件で学校割・学級割をなくす。兼務校の納入をなく 前年度の95%予算①対策（特別→一般へ）②渉外費（一般→特別へ
61	19,000 (教振3,000)	500	6,000		
62	19,000 (教振3,000)	500	6,001		
63	19,000	500	7,000		
平成1	20,000	500	7,000	中国大会 2,000	全連小1,000 UP
2	20,000	500	7,000		
3	20,000	500	7,000	全連小鳥取大会協力金 3,000	
4	20,000	500	7,000		
5	20,000	500	8,000		
6	20,000	500	8,000	中国大会 3,000	
7	25,000	500	8,000		全連小 2,000 UP
8	25,000	500	8,000		
9	25,000	500	9,000		
10	25,000	500	9,000		
11	25,000	500	9,000	全連小広島大会協力金5,000 50周年記念事業 12,000	
12	25,000	500	9,000	中国大会 3,000	
13	25,000	500	9,000		
14	25,000	500	9,000		
15	25,000	500	11,000		
16	25,000	500	11,000		
17	25,000	500	11,000		
18	25,000	500	11,000		
19	25,000	500	11,000	全連小岡山大会協力金 5,000	
20	25,000	500	11,000		
21	25,000	500	11,000	中国大会松江大会 3,000	
22	25,000	500	11,000		
23	25,000	500	11,000		全連小東日本大震災義援金
24	25,000	500	10,000		全連小東日本大震災義援金
25	25,000	500	10,000		
26	25,000	500	10,000	中国大会出雲大会 3,000	
27	28,000	—	10,000	全連小山口大会協力金 5000(一般・果実会計より)	①学級割廃止、②学校割@28000、③ 兼務校は校長在籍区分へ納付
28	28,000	—	10,000		
29	28,000	—	10,000		
30	28,000	—	10,000		義務教育校や兼務校は校長在籍区分へ 納付
令和1	28,000	—	10,000		
2	28,000	—	10,000		

第72回 全連小研究協議会京都大会 参加申込について

当大会参加・宿泊・JR/航空便・教育視察研修当の申し込み、ならびに、取り消し・変更は、必ず島根県小学校長会事務局を通しての連絡となりますのでご注意ください。

① 資料確認

※ 割当数の冊数を 2/25 以降送付済

『京都大会のご案内』（冊子）
配布資料の確認 『京都大会宿泊・交通・教育視察研修』（冊子）
申込書（厚紙）

② 参加申込・送金

- ① 理事は市郡内参加者に資料をお渡しください。
- ② 参加者は『京都大会宿泊・交通・教育視察研修』の記入見本を参考に申込書（厚紙）をご記入ください。
- ③ 市郡毎に参加申込書・参加費（8,000 円×参加者数）以上をおまとめのうえ、4/22(水)開催の第1回理事評議員会にお持ち出しください。次に変更→5/12(火)までに県事務局まで送付、参加費は後日集金

（4/22 以後のお申し込みは、県小学校長会事務局へ現金書留・郵便振替にて対応）。

- ◇申込締切 令和2年5月7日(木)必着
- ◇送金先 〒690-0886 松江市母衣町55 県教育会館内
島根県小学校長会 事務局 宛
- ◇大会参加・資料費 8,000円
- ◇郵便振込口座番号 01460-3-13107 島根県小学校長会

③ 旅券予約

ご注意ください！
宿泊・旅券は幹旋希望者のみの記入です。
ご自身でお手配の場合は空欄で提出ください。

変更・取消発生時は、島根県小学校長会事務局へご連絡ください（メール・電話）。ただし、大会参加・資料費の返却はありません。
また、7月10日(金)以降の参加者名簿の変更はできません（時期未定）。

④ 旅券受取・支払

9月14日以降より、大会参加・資料費領収証等が個人宛に送付されます（時期未定）。
併せて、幹旋で宿泊・航空券、教育視察研修等を依頼された方に、宿泊券・航空券引換証、教育視察研修等請求書が届きます（日本旅行 JTB より）。
内容をご確認の上、同封の振込取扱表にて各自でお支払ください。

※ 参加者数、分科会・分散会割当は次頁のとおりです。